

レジメンコード102207

レジメン名称 mFOLFOX6/Cmab (導入)

投与間隔 14 日

備考

病日 1 日目

ページ数：1/3

<薬品名・用法>	<用量>	<メモ>
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 後) パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL「タイワ」 アロカリス点滴静注235mg [10mL/B] デキサート注射液6.6mg [2mL/B] ポララミン注5mg[1mL/A] ○化学療法で実施 ① 点滴時間 30分	1 袋 1 瓶 1 瓶 1 管	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注 [500mL/B] アービタックス注射液100mg[20mL/B] ○化学療法で実施 ② 点滴時間 2時間	500 m L 400 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 テルモ生食[100mL/袋] ○化学療法で実施 ③ 点滴時間 1時間	100 m L	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚糖液5%[250mL/袋] エルブラット点滴静注液100mg [20mL/V] ○化学療法で実施 ④ ⑤と同時に投与開始 点滴時間 2時間	250 m L 85 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚糖液5%[250mL/袋] レボホリナート点滴静注用100mg「NP」 ○化学療法で実施 ⑤ 側管 ④と同時に投与開始 点滴時間 2時間	250 m L 200 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 ブドウ糖注(光糖液5%) [5%100mL/B] 後) フルオロウラシル注1000mg「トーワ」 [20mL/B] ○化学療法で実施 ⑥ 点滴時間 15分	100 m L 400 m g / m ²	

レジメンコード102207
レジメン名称 mFOLFOX6/Cmab（導入）
投与間隔 14 日
備考

病日 1 日目 ページ数：2/3

<薬品名・用法>	<用量>	<メモ>
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注[250mL/袋] 後) フルオロウラシル注1000mg「トーワ」 [20mL/B] ○化学療法で実施 ⑦ 生食はtotalで230mL、インフューザーポンプ（5mL/hr） 点滴時間 46時間 － 以下余白 －	230 m L 2400 m g /m ²	

レジメンコード102207
レジメン名称 mFOLFOX6/Cmab（導入）
投与間隔 14 日
備考

病日 8 日目 ページ数：3/3

<薬品名・用法>	<用量>	<メモ>
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 テルモ生食[100mL/袋] デキサート注射液6.6mg [2mL/B] ポララミン注5mg[1mL/A] ○化学療法で実施 ① 点滴時間 30分	100 m L 1 瓶 1 管	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注[250mL/袋] アービタックス注射液100mg[20mL/B] ○化学療法で実施 ② 点滴時間 1時間	250 m L 250 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 テルモ生食[100mL/袋] ○化学療法で実施 ③ 点滴時間 1時間 — 以下余白 —	100 m L	